

全日本マスターズけん玉道選手権大会 マイナスハンデ対象変更について

競技会推進委員会

全日本マスターズけん玉道選手権大会の要項の ◆競技ハンデ の表記を下記の通りに変更します。

記

<現行>

全日本けん玉道選手権大会、日本けん玉協会杯争奪戦、全日本クラス別Aクラスの優勝経験者は年齢によりマイナスハンデがあります。



<変更後>

- ・全日本けん玉道選手権大会 優勝経験者
- ・日本けん玉協会杯争奪戦 優勝経験者
- ・全日本クラス別けん玉道選手権大会SAクラス 優勝経験者
- ・全日本クラス別けん玉道選手権大会（第1回～第12回）Aクラス 優勝経験者
- ・藤原一生杯世界けん玉道選手権大会 優勝経験者
- ・全日本マスターズけん玉道選手権大会 前年度優勝者
- ・現SA選手

は年齢によりマイナスハンデがあります。

第20回大会（令和8年）より実施

背景

全日本クラス別けん玉道選手権大会のクラス分けが変更されており、第12回大会まではAクラスがタイトル戦の対象でしたが、現在はSクラス、SAクラスが新設され、現在はSAクラスがタイトル戦の対象となっています。

全日本マスターズけん玉道選手権大会のマイナスハンデの要項は現行のクラス分けに適合しておらず、要項のマイナスハンデの記載内容を変更しなければならなくなりました

また、国内トッププレイヤーの称号である「SA選手」も、当該大会の趣旨を鑑み、上記のとおり、記載変更をいたします。

以上